

平成 26 年度の協議の進め方について（専門部会での協議について）

■平成 25 年度の協議

専門部会を設置し、8回の会議での検討を経て5年目(H26)の試験放流方法について親会に報告、確認していただいた。

■専門部会の設置目的（H25.7.2第4回信濃川のあり方検討委員会にて確認）

「宮中取水ダムにおける5年目の試験放流方法についての検討を行うとともに、今後の信濃川のあるべき姿について具体的な議論を行う。」

■平成 26 年度の協議

- ・専門部会の協議を継続したい。
- ・試験放流終了後の信濃川のあるべき姿として望ましい、具体的な数値（放流量）の協議をお願いしたい。

■想定スケジュール

26年7月	あり方親会
8～10月	専門部会
10～11月	宮中取水ダム試験放流検証委員会調査結果中間報告（未定） あり方親会
年明け	検証委員会、中流域協議会 （あり方検討委員会の意見を参考にしながら、市の考え方を まとめて市長が委員会と協議会に臨む。）
27年1月1日	
～5月31日	J R東日本信濃川発電所水利使用許可更新申請期間
6月30日	J R東日本信濃川発電所水利使用許可期限